

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第28週の発生動向

トピックス

・新型コロナウイルス感染症 (指定感染症) の報告が2例あった (県内19、20例目)。

全数報告の感染症 (28週までに新たに届出のあったもの)

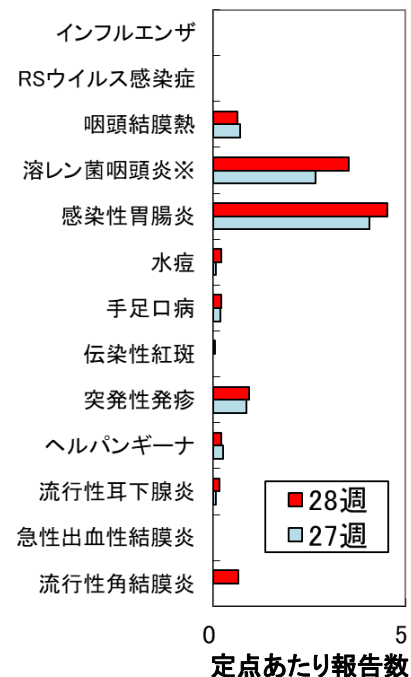
- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核1例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症2例。
- 4 類感染症：A型肝炎1例。
- 5 類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病1例、梅毒2例、播種性クリプトコックス症1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱
3類	腸管出血性大腸菌感染症	高鍋	10歳代	男	—	水様性下痢、O26(VT1)
		中央	40歳代	女	無症状病原体保有者	O115(VT1)
4類	A型肝炎	宮崎市	30歳代	女	—	全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸、肝機能異常、嘔気、嘔吐
5類	クロイツフェルト・ヤコブ病	宮崎市	70歳代	女	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病 診断の確実度：ほぼ確実	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、視覚異常、記憶障害、精神・知能障害、筋強剛
	梅毒	宮崎市	30歳代	男	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹、梅毒性バラ疹
		都城	20歳代	男	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	眼症状
	播種性クリプトコックス症	宮崎市	60歳代	男	—	胸部異常陰影

指定感染症 (28週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	年齢群	性別	症状等
新型コロナウイルス感染症	5~9歳	女	—
	40歳代	女	—

《前週との比較》



定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は383人(定点当たり11.2)で、前週比126%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は特になかった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は127人(3.5)で、前週比132%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.1)の約1.7倍であった。延岡(13.0)、日南(6.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は2~5歳が全体の約半数を占めた。

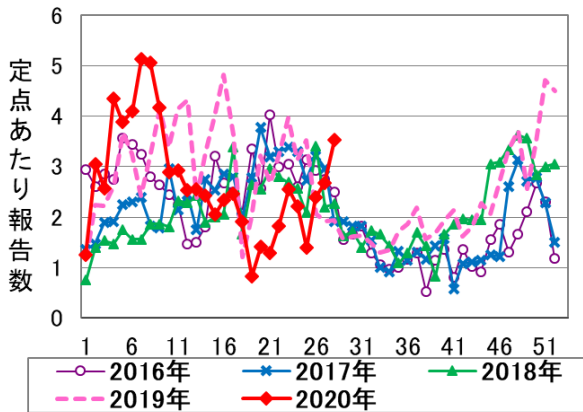
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

【感染性胃腸炎】

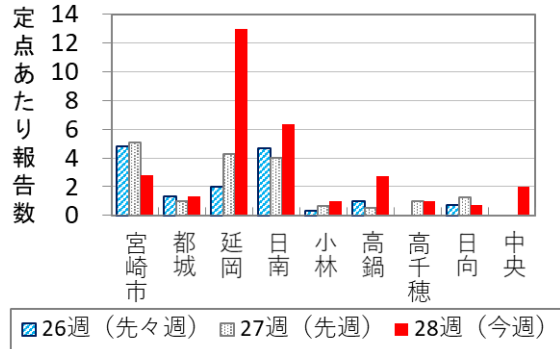
報告数は163人(4.5)で、前週比112%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(6.7)の約0.7倍であった。小林(7.0)、日向(6.8)、日南(6.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

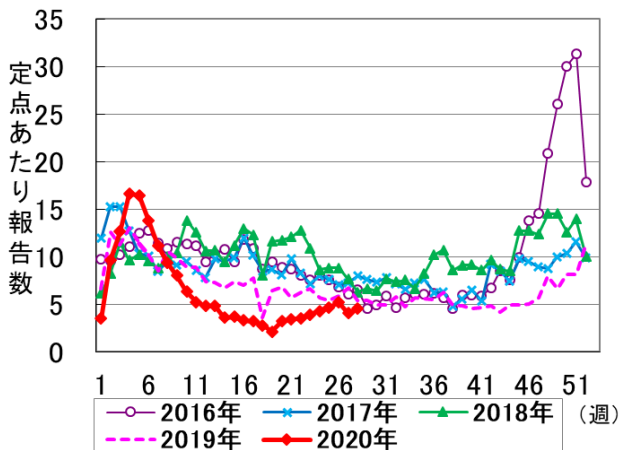
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



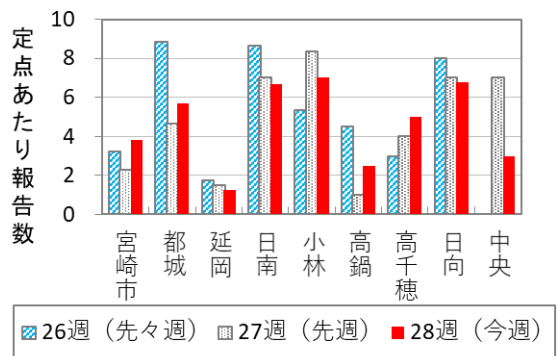
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(13.0)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

流行警報レベル開始基準値
 ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)

🇯🇵 全国 2020 年第 27 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 27 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	293 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	93 例				
4類感染症	E 型肝炎	5 例	A 型肝炎	1 例	回帰熱	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	4 例	つつが虫病	1 例	日本紅斑熱	4 例
	ライム病	2 例	レジオネラ症	54 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25 例
	急性脳炎	7 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9 例
	後天性免疫不全症候群	11 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	12 例
	水痘（入院例）	8 例	梅毒	76 例	播種性クリプトコックス症	2 例
	百日咳	9 例				

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS））へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 106% と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は、ヘルパンギーナと水痘で、減少した主な疾患は特になかった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 2,926 人(0.9)で前週比 108% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (2.6) の約 0.4 倍であった。福岡県、宮崎県(2.7)、鳥取県(2.6)からの報告が多く、年齢群別では 4 歳から 7 歳が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 6,519 人(2.1)で前週比 103% とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値* (5.0) の約 0.4 倍であった。大分県(4.3)、宮崎県(4.1)、鹿児島県(3.3)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 3 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

月報告対象疾患の発生動向 <2020年6月>

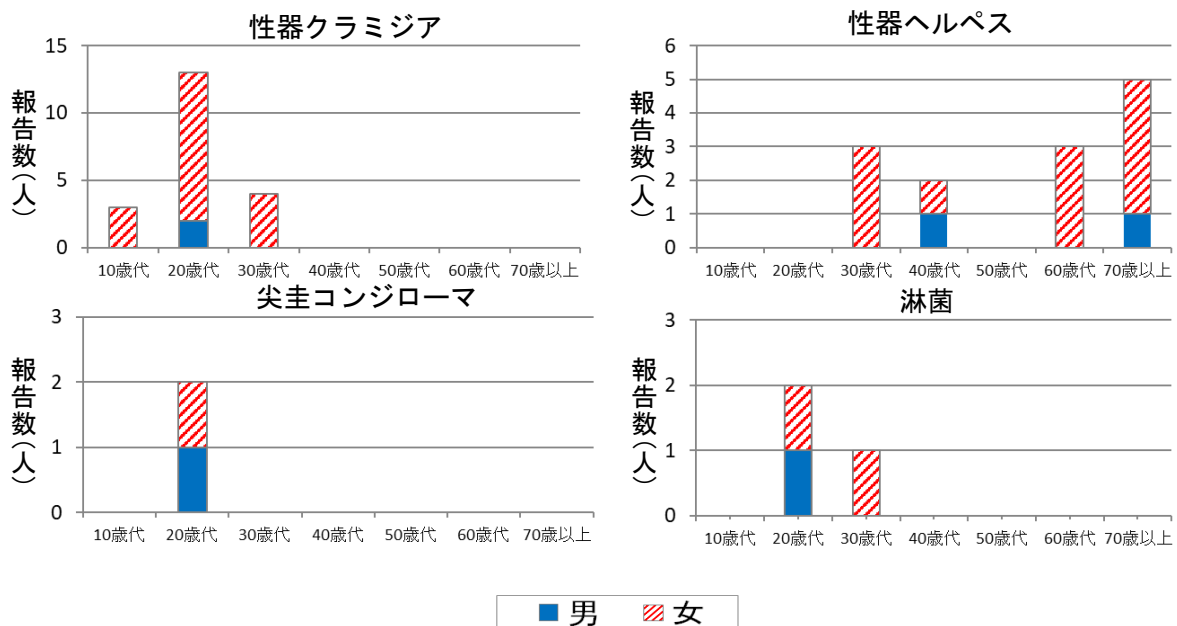
□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は38人(2.9)で、前月比112%と増加した。また、昨年6月(3.1)の95%であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数20人(1.5)で、前月の約1.3倍、昨年6月の約0.7倍であった。
20歳代が全体の約7割を占めた。(男性2人・女性18人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数13人(1.00)で、前月の約1.2倍、昨年6月の約4.3倍であった。(男性2人・女性11人)
- 尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月と同じ、昨年6月の約0.7倍であった。(男性1人、女性1人)
- 淋菌感染症：報告数3人(0.23)で前月の0.5倍、昨年6月の約0.4倍であった。(男性1人、女性2人)



【全国】 定点医療機関総数：982

定点医療機関からの報告総数は4,317人(4.4)で、前月比115%と増加した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,320人(2.4)で前月比107%、性器ヘルペスウイルス感染症802人(0.82)で前月比132%、尖圭コンジローマ569人(0.58)で前月比132%、淋菌感染症626人(0.64)で前月比116%であった。

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は13人(1.9)で、前月比87%と減少した。また、昨年6月(2.1)の87%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数13人(1.9)で、前月の約0.9倍、昨年6月の約0.9倍であった。70歳以上が全体の約6割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

【全国】 定点医療機関総数：479

定点医療機関からの報告総数は1,320人(2.7)で、前月比107%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,260人(2.6)で前月比107%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症45人(0.09)で前月比82%、薬剤耐性緑膿菌感染症15人(0.03)で前月比300%であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第28週(07月06日～07月12日)

疾病名	第27週	第28週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数 定点当り	25 0.69	23 0.64	13 1.30	4 0.67	5 1.25	1 0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数 定点当り	96 2.67	127 3.53	28 2.80	8 1.33	52 13.00	19 6.33	3 1.00	11 2.75	1 1.00	3 0.75
感染性胃腸炎	報告数 定点当り	146 4.06	163 4.53	38 3.80	34 5.67	5 1.25	20 6.67	21 7.00	10 2.50	5 5.00	27 6.75
水痘	報告数 定点当り	3 0.08	8 0.22	2 0.20	4 0.67	0.00	1 0.33	0.00	0.00	0.00	1 0.25
手足口病	報告数 定点当り	7 0.19	8 0.22	1 0.10	0.00	1 0.25	5 1.67	0.00	0.00	0.00	1 0.25
伝染性紅斑	報告数 定点当り	0.00	2 0.06	0.00	2 0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数 定点当り	31 0.86	34 0.94	11 1.10	4 0.67	3 0.75	2 0.67	6 2.00	4 1.00	0.00	4 1.00
ヘルパンギーナ	報告数 定点当り	9 0.25	8 0.22	0.00	0.00	7 1.75	0.00	0.00	1 0.25	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数 定点当り	3 0.08	6 0.17	2 0.20	1 0.17	2 0.50	1 0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	報告数 定点当り	0.00	4 0.67	2 0.67	0.00	2 2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～28週)

2類感染症	結核	93例(1)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	11例(2)		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	3例(1)
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	1例
	急性脳炎	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例(1)
	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
	水痘(入院例)	6例	梅毒	9例(2)
	破傷風	3例	百日咳	37例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	20例(2)		

()内は今週届出分、再掲